

# ミラノ万博とローカリゼーション

## ～ミラノからの情報発信の意味を考える～

食をテーマとしたミラノ万博が10月末に閉幕しました。万博会場のパビリオンのみならず市内でもさまざまなイベントが行われました。ちょうどミラノサローネ時の見本市会場とフィオーリサローネと同じ関係です。この半年間のイベントについて、特にローカリゼーションという視点からお話します。また来年は5か月間に渡り「第21回トリエンナーレ・ディ・ミラノ」ー「21世紀デザイン・アフター・デザイン」ーが予定されています。デザイン、ファッション、建築などの分野の国際博覧会です。会場はトリエンナーレ美術館だけでなく、ファブリカ・デル・ヴァポーレ、レオナルド・ダ・ヴィンチ博物館、ミラノ工科大学といった何か所かになります。こうしたことを背景に、ミラノから情報を発信する意味についても考えたいと思います。尚、この勉強会は、みなさんと議論することが目的ですので比較的少ない人数に絞ってカジュアルな雰囲気で行います。（安西 洋之）

### ファシリテーター

## 安西 洋之（あんざい ひろゆき）



上智大学文学部仏文科卒業。日本の自動車メーカーに勤務後、独立。ミラノと東京を拠点に日欧のインターフェイスとして活動してきた経験に基づき、ローカリゼーションマップという活動をしている。異なる文化圏でビジネスする場合の「ものの見方」について執筆や講演を行い、ビジネスプランナーとしてデザインから文化論まで全方位で活動。

#### 書籍

「ヨーロッパの目 日本の目 文化のリアリティを読み解く」  
「『マルちゃん』はなぜメキシコの国民食になったのか？」（共著）  
「世界の伸びている中小・ベンチャー企業は何を考えているのか？」

#### サンケイビズのコラム

「安西洋之のローカリゼーションマップ」  
<http://www.sankeibiz.jp/story/topics/sty17635-t.htm>

#### ブログ

「さまざまなデザイン」  
<http://milano.metrocs.jp/>

#### Twitter

<https://twitter.com/anzaih>

2015年12月15日（火）

18:00 開場  
18:30 セミナー開演  
20:30 セミナー終了（終了後、簡単な懇親会がございます）

お申込・お問い合わせ先：JIDA 事務局  
TEL：03-3587-6391  
E-MAIL：jidasec@jida.or.jp

会場：JIDAギャラリー

東京都港区六本木 5-17-1 AXIS ビル 4階

参加費	JIDA 会員	¥2,000
	一般	¥3,000
	学生	¥1,000
		（懇親会費含む）

定員：20名  
（事前お申込が必要です）

